



津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH

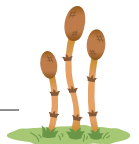
例会日/毎火曜日
例会場/津都ホテル 津市大門7-15
事務所/津市大門10-7
ピッチャーズビル2階
TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/林 裕行
幹事/飯田 聡
E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp
ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/



第2555回例会 2019年3月5日(火) 天候 晴

— 3月は水と衛生月間 —



例会予定

- 3月12日(火) 会長エレクト研修報告
今野信太郎会長エレクト
- 3月19日(火) 会員卓話 山本 哲司会員
- 3月26日(火) 特別休会
- 4月2日(火) 外来卓話
ヤナセクリニック院長 柳瀬 幸子様

進行担当

〔薄井SAA〕

国歌斉唱 ロータリーソング 奉仕の理想

来訪者

〔林会長〕

ゲストスピーカー 浅生 悦生様(三重郷土会常任理事)
津 RC 長江 正君 古田 真二君

出席報告

〔平出委員〕

3月5日 出席率 52名中 41名 78.85%
2月19日 修正出席率 52名中 47名 90.38%

ニコBOX

〔土田委員長〕

- 長江 正君 (津RC) メークアップでお世話になります。申し訳ありませんが早退させていただきます。
- 古田 真二君 (津RC) 津RCの古田です。本日は、よろしくお願ひします。
- 林 裕行君 三重郷土会常任理事の浅生悦生様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。
- 飯田 聡君 本日は外来卓話です。三重郷土会常任理事の浅生悦生様をお迎えします。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

臨時総会報告

- 津南ロータリークラブ年会費値上げの件 承認

会長報告

〔林会長〕

- ◆一昨年、日本郵便株式会社を退職してから、毎朝、NHKの連続テレビ小説を見ております。現在は、日清食品の創業者で、即席麺を開発した安藤百福氏の夫婦をモデルにした「まんぷく」が放送されています。今年度、チキンラーメンの売り上げが、年度の最高記録を更新しているということです。この春、身近な食品で値上げの動きが相次いでいますが、最大の理由は原材料の上昇ということです。小麦粉の価格も上昇しており、即席麺も6月1日に値上げが予定されているようです。
- ◆本日は、例会終了後、年会費値上げの件で臨時総会を開催いたします。会員皆様の、ご理解、ご協力をお願いいたします。

幹事報告

〔飯田幹事〕

- ★本日例会終了後、臨時総会開催の件
- ★例会変更 2件

委員会報告《親睦委員会》

〔吹戸委員〕

- 3月会員誕生日のお祝い：
刀根 大士君、小泉 智英君、山本 哲也君
今西 孝彰君、吹戸 研一君
- 3月配偶者のお誕生日のお祝い：
大川喜美枝様、薄井 哲様、山田一二美様
伊藤千恵美様(歳)、何川真理子様、羽根 秀樹様
- 3月結婚記念日のお祝い：
田島 和雄君、松田 英明君、清野 純一君
栗田 明君、大川 吉崇君、伊藤 仁君
西井 健之君、細山田誠二君、川喜田 久君

小泉 智英君 うまれ月です。
大川 吉崇君 ・浅生先生には何かとお世話になって
おります。今日の卓話を楽しみに
させていただいております。
・経ヶ峰の自然環境を守る会の成功
を祈っています。
今野信太郎君 三重郷土会常任理事 浅生悦生様を
お迎えして。本日の卓話よろしくお
願い申し上げます。

鈴木 康義君 三重郷土会常任理事 浅生悦生様、
本日の卓話ありがとうございます。
よろしく願い致します。
吉村 哲夫君 浅生悦生先生、本日の卓話楽しみに
していました。よろしく願います。
三重郷土会常任理事 浅生悦生様をお迎えして、
田口浩司君、伊藤孝行君、佐々木喬君、竹内敏明君
山本哲司君、小泉智英君、伊藤歳恭君、伊藤 仁君
山本哲也君、土田研輔君

外来卓話

「水は命」

三重県郷土会常任理事
浅生 悦生 様



「水イタチが出たわ!」「昔は下の村が乙部でよう接待してくれたもんや!」…、昭和55年の地区寄合での話である。水イタチとは、夜中に他人の井堰の切り水を自分の田へ盗み入れること。乙部は芸者さんの町、上の村は溝敷地の権利で下の村から豪勢な接待を受けたのである。

近年、安濃ダムの水が枯渇する危機的状況が何度も発生してきている。水利ダムの完備した現代ですらこの有様である。江戸時代には何度も何度も早魃が襲い、百姓や村々は死活問題になり、村々は激しく対立、ついに犠牲者を出すことがあった。

安濃川流域には、犠牲者となった与四郎塚・義士新三郎碑、鉄火起請（焼火箸を握る裁判）の伝承や、水争い（水論）撲殺楯、永代証拋松、

昔からの旧慣書や水論文書などの歴史的資料が多数残っている。

「龍の鱗」による錫杖岳の雨乞祈願、多度大社の金幣を地底に立てて10日間ぶっ通して「雨よ、たもれ!」と叫んだ雨乞い。安濃川対岸の地水を求めて神木を伐り伏超筒を築いた浄土村の苦難、犠牲者と解死人を出した承応水論や相合天保水論、ポンプ騒擾事件などがある。

水論には、早魃などによる天変地異、大川流の変化、村々の勝手、古慣習、新田開発による水争い、井堰の高低…、実に様々な要因がしかも複雑に絡み合っている。容易には解決できるものではなかったのである。また、当時の為政者である藩側も争論には実に慎重で巧妙であった姿が読み取れる。

水は多すぎても少な過ぎても災厄をもたらす。最近では、水不足が発生したと思えば、一変して局地豪雨や線状降水帯による大洪水が発生し、今までの堤防では防ぎきれない事態が発生している。水は、人間のささやかな営みに一切斟酌してくれないのである。

早魃、水の恐怖、そして水の恵み…、まさに、「水は命」である。

結城神社 しだれ梅満開!!



例会変更のご案内

鈴鹿西RC 3月26日（火）鈴鹿ほたるの里公園にて 創立34周年記念例会（花見例会）のため
※ビジター受付は、3月26日（火）鈴鹿商工会議所4Fにおいて12:00~12:30まで行います。
鈴鹿RC 4月3日（水）京都南座にて 春の親睦旅行のため
※ビジター受付は、鈴鹿商工会議所4Fにて12:00~12:30まで行います。